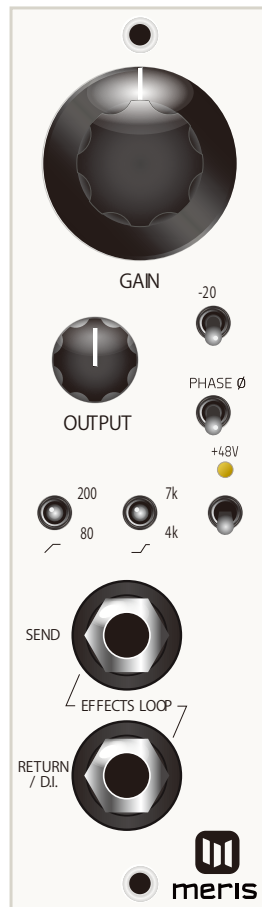


# MERIS 440 USER MANUAL



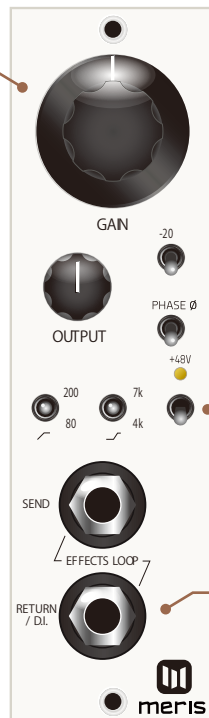
Meris 440 はあらゆる面でギター録音用の最上のソリューションとなるべく設計されました。このデザインの基盤は無数のレコードで聴かれるクラシックなアメリカンコンソールの音色を生み出します。伝説の Cinemag 社製入出力トランスから高性能ハイブリッド=ディスクリートオペアンプまで、優れた音声性能を念頭に置いて Meris 社のエンジニアたちは入念に設計上の各判断を下しました。Meris 社はアンプやアコースティックギターのマイキングにとって究極のプリアンプを作るという目標に狙いを定めました。ユーザーの方々は 440 が素晴らしいギター録音への最短経路となることを見出すでしょう。特別にチューニングされたフィルターと、エフェクター後段にペダルレベルを備える Meris 440 はギタートラックを仕上げるのに完璧なソリューションです。もちろん 440 はボーカルやストリングスやパーカッションのような様々な音源にも性能を発揮できます。エフェクターペダルのレベルループはあらゆるレコーディングに彩りとプロセッシングの新たな世界を拓きます。

## 500 シリーズ互換ラックへの組み込み

1. 440 を取り付ける（そして取り外す）前に 500 シリーズラックの電源を切ってください。
2. 440 を希望するラックスロットに合わせてみて、440 が正しい向きになっていることを確認します。
3. 440 をスロットに差し込み、フロントパネルの上下端を押してバックプレーンコネクタに確実に挿入させます。
4. 適切なねじを用いて 440 をラックに固定します。
5. 440 を確実に設置できたら 500 シリーズラックの電源を入れます。

## 使用方法

Gain および Output ノブは 12 時の位置、-20 dB Pad スイッチは下側位置（オフ）からスタートします。フィルターはフラットな周波数特性を提供する中央の位置（バイパス）に合わせます。



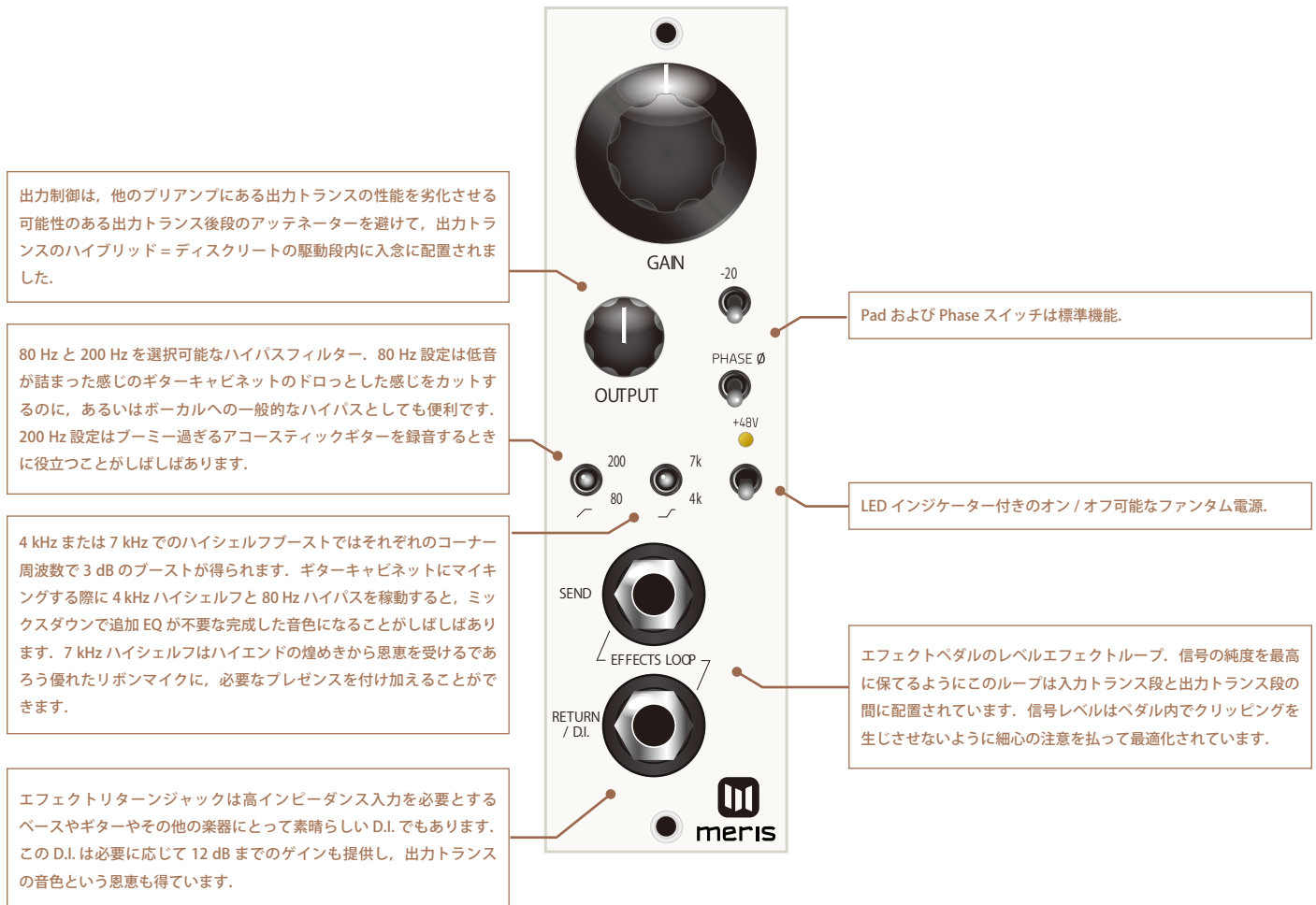
バランス式コネクタを使ってマイクロフォンを 440 の対応するラック背面の XLR 入力に接続します。

マイクロフォンがファンタム電源を必要としている場合のみ、ファンタム電源を供給してください。ファンタム電源はリボンマイク等のマイクロフォンに損傷を与えることがあります。

アンバランスやインストゥルメント信号の場合は Return / D.I. 入力を高インピーダンス入力として用い、Output ノブを使って D.I. のゲインを制御してください。

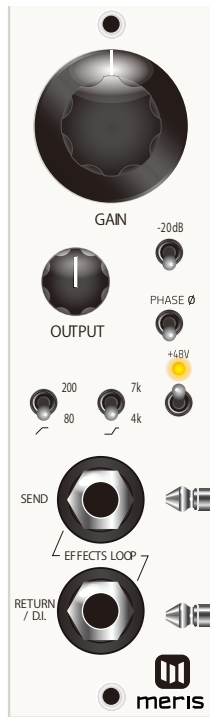
## 特徴

- 1970年代ウェストコーストサウンドの基盤となったクラシックなアメリカンコンソールに使用された伝説のCinemag社製入出力トランス。この回路をフィーチャーしたレコードを少し挙げると: Van Halen 《II》, Fair Warning, Diver Down, Rolling Stones 《Exile on Main Street》, The Doors 《L.A. Woman》を含む何枚かのアルバム, The Beach Boys 《Pet Sounds》, Fleetwood Mac 《Rumors》等々となります。
- 高性能ハイブリッド=ディスクリートオペアンプを2個。1個は入力トランス段にあり, もう1個は出力段を駆動します。

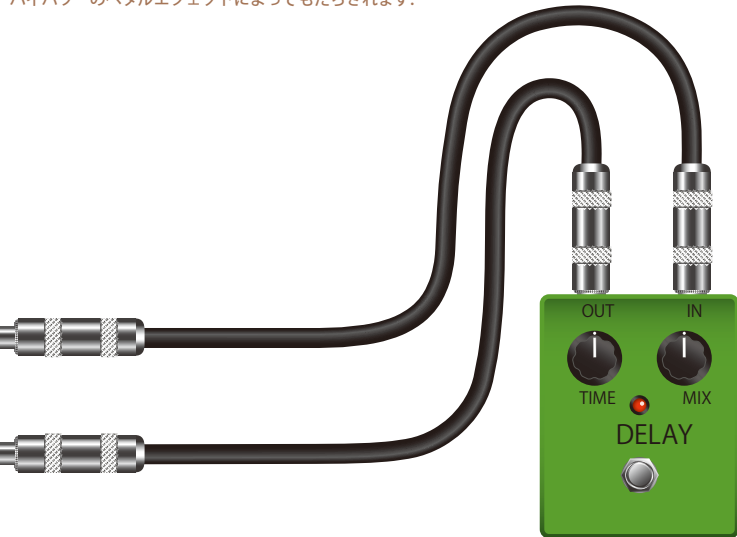


- 100% アナログの信号経路となるように最高品質のコンポーネントだけを選びました。
- Meris では自社製品をカリフォルニア州ロサンゼルスで設計・製造しています。使用しているトランスは Meris 社のオフィスからわずか数マイル先のところで巻かれています。

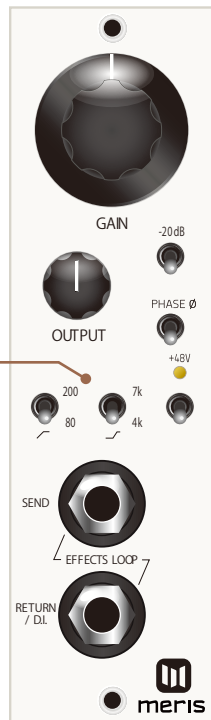
## ヒントとテクニック



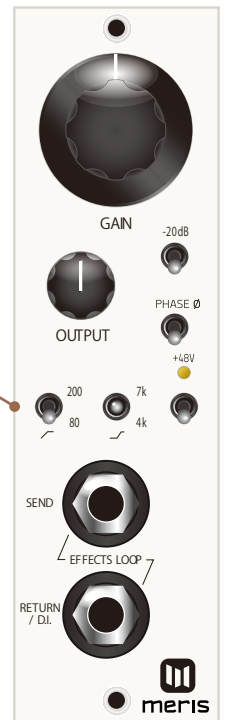
**1** よりクリーンでよりシャープなサウンドを得るには、リバーブやディレイのようなペダルは440のエフェクトループ内でエフェクト後段に配置してください。百万ドルもするコンソールやアウトボードラックのエフェクターを備えた大きなスタジオが当たり前だった日々にはこういったエフェクトは伝統的に「オンザボード」で追加されたでしょう。現代のプロジェクトスタジオやホームスタジオの環境では、そのような機能は440のループとハイパワーのペダルエフェクトによってもたらされます。

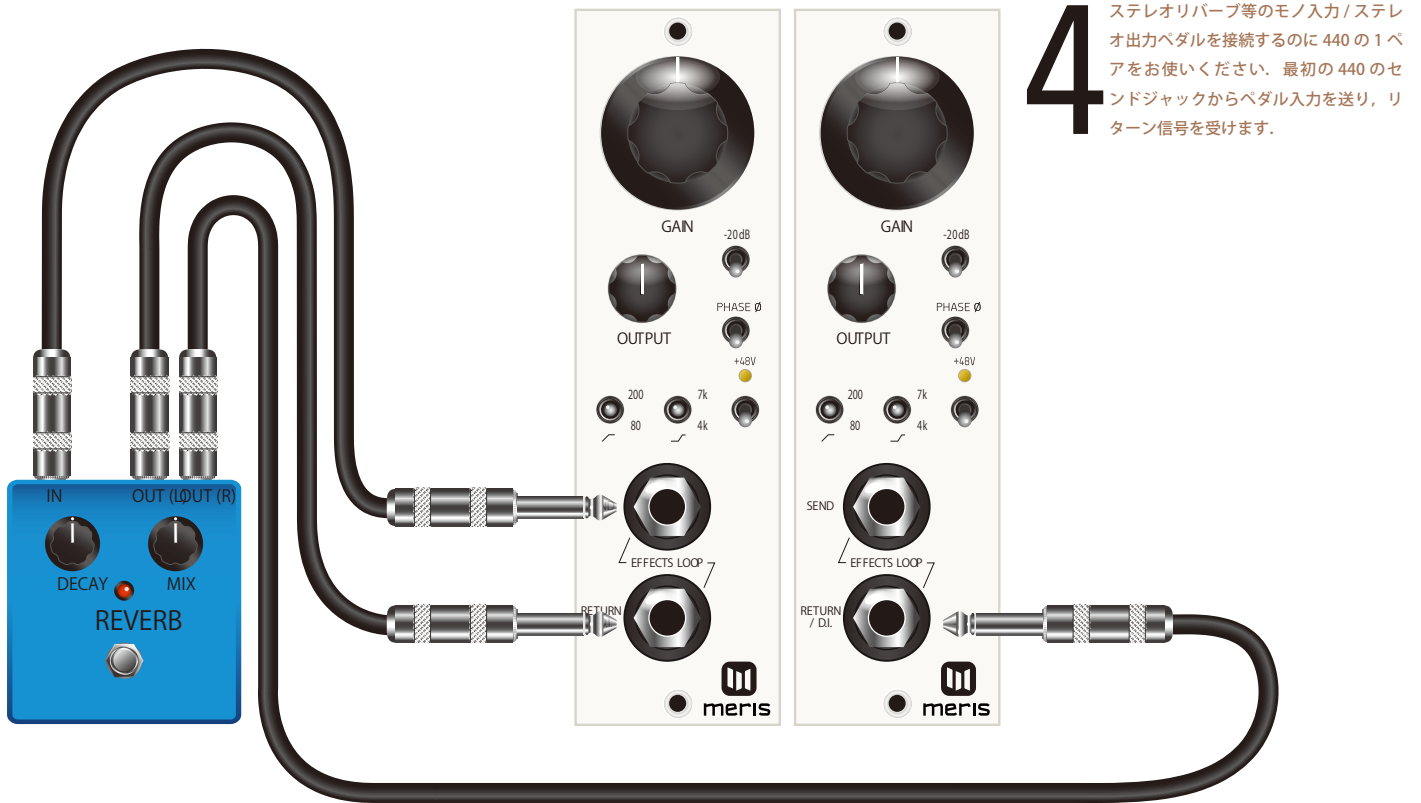


**2** 100% アナログのEQを用いて、ミックスダウン時に追加プラグインが不要な「仕上がった音色」を作るには、ハイシェルフおよびハイパスフィルターをお使いください。

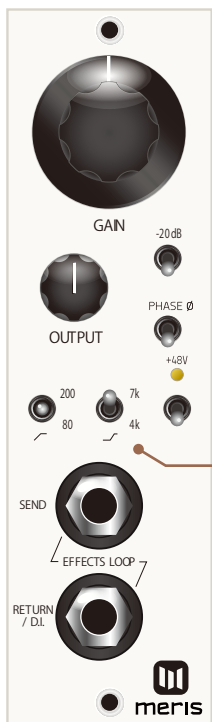


**3** 低音の詰まった感じがするギターキャビネットから「どろどろした感じ」をカットするには80 Hzまたは200 Hzハイパスをお使いください。



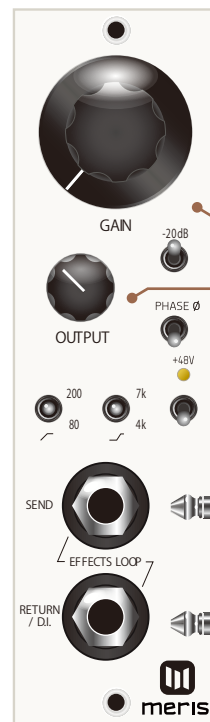
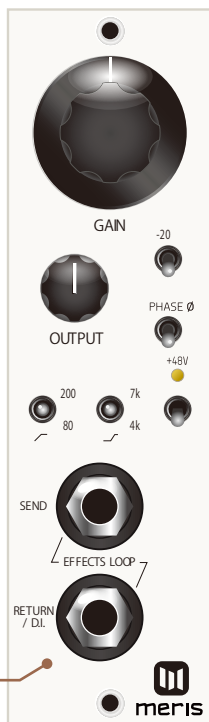


**4** ステレオリバース等のモノ入力/ステレオ出力ペダルを接続するのに440の1ペアをお使いください。最初の440のセンドジャックからペダル入力を送り、リターン信号を受けます。



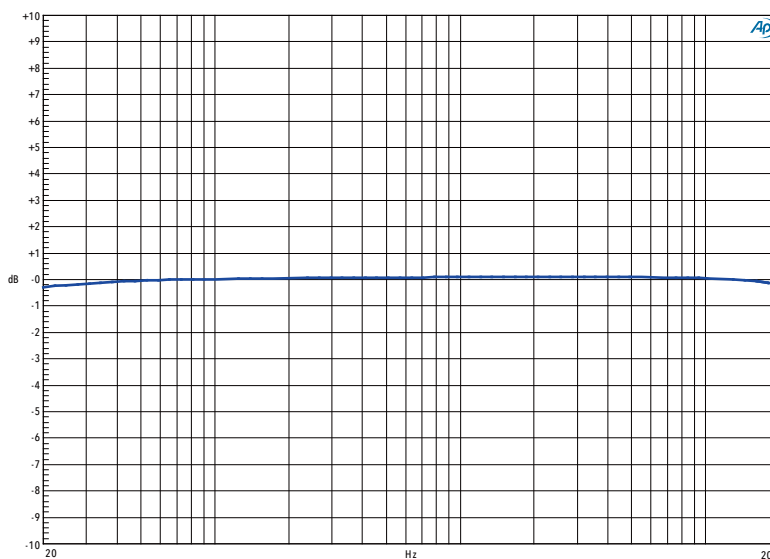
**5** リボンマイクに煌めきを加えるには7 kHz または4 kHzのハイシェルフフィルターを用いてください。

**6** D.I. 入力はベースギター用の高品質高インピーダンスD.I.としてお使いください。



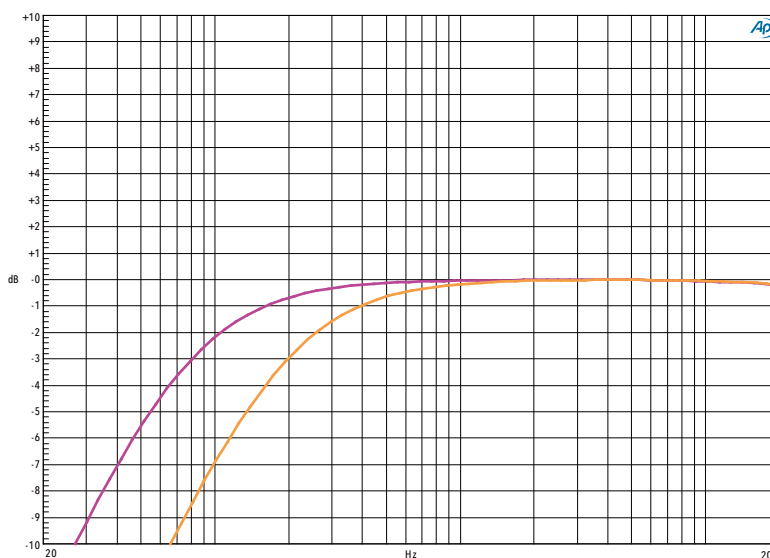
**7** ユニティゲインになるように440を設定し、ミックス内のエフェクトペダルを接続するのにエフェクトループを使用してください。

### 周波数特性および EQ カーブ



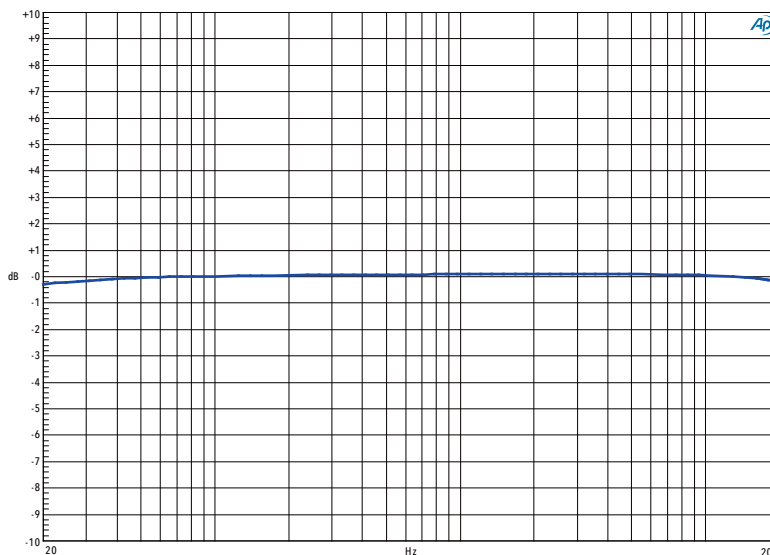
全フィルターをバイパスした状態

### ハイパスフィルターのレスポンス



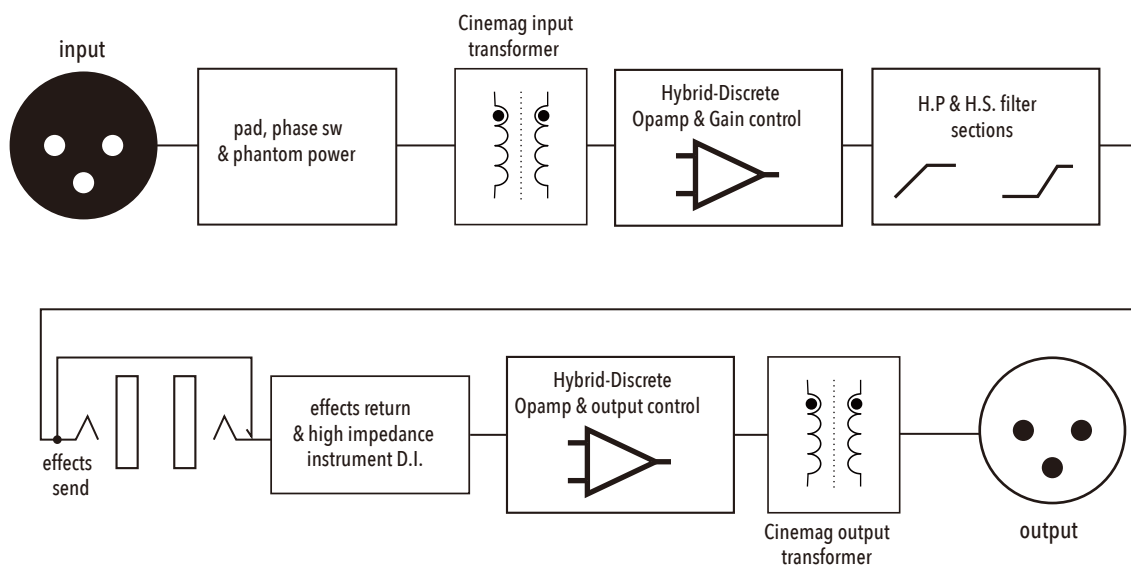
80 Hz または 200 Hz で -3 dB のコーナー

### ハイシェルフフィルターのレスポンス



4 kHz または 7 kHz で +3 dB のコーナー

## 440 の信号経路



## 仕様

- 入力段での最大ゲインは 60 dB
- 出力トリム範囲は -27 dB ~ +12 dB (出力トランスの 2 次インピーダンスを保つために出力トランス前段にて行われます)
- 12 dB/oct. ハイパスのコーナー周波数は 80 Hz または 200 Hz
- コーナー周波数 4 kHz または 7 kHz でのハイシェルフブーストは +3 dB
- 全フィルター停止時に平坦な周波数特性は 20 Hz ~ 20 kHz  $\pm$  0.3 dB
- EIN は -130 dBu (A 聴感補正カーブ)
- Return/D.I. 入力は 1 M  $\Omega$  入力インピーダンス

## 限定的保証

Meris 社は購入日から 1 年以内に本製品に製造に起因する不具合が生じないことを保証します。万一、当該保証期間終了前に製品に不具合が生じた場合、Meris 社は自らの判断によって当該製品を無償で修理または交換します。この保証は譲渡できません。この保証は紛失、盗難、誤用や改造による損傷、自然災害による損失を対象としません。他の機材への損傷、金銭的損失、製品を使用できないことによる損害を含めて、Meris 社は本製品の不具合から生じた損害の責任を負わないものとします。Meris 社は製品価格を上回る額の責任を負わないものとします。

保証による修理 / 交換サービスを受けるにはユーザーの方は製品の購入先である正規代理店にお問い合わせください。保証による修理を受けるには購入の証明が必要です。

**Mix Wave**<sup>®</sup>

Meris 社日本代理店 ミックスウェーブ株式会社

〒154-0014 東京都世田谷区新町 2-3-2-3F

電話番号：03-6804-1681 Email：sales@mixwave.co.jp Fax：03-5450-8201

Web：http://www.mixwave.co.jp

本書は米国 Meris 社の許諾を得て同社の『440 User Manual (2014年4月23日発行)』をミックスウェーブ株式会社が翻訳・編集したものです。無断複写・転載を禁じます。

Japanese Edition, © 2019 Mix Wave, Inc. All rights reserved.